



登別市立鷺別中学校 学校便り

【鷺別中学校区が目指す15歳の子ども像】

『受け入れ合い 支え合い 高め合う生徒』

～互いの考えや意見を尊重した発言・行動を目指して～

【鷺別中学校が育成を目指す資質・能力】

「表明力」「挑戦心」「協働性」

令和7年5月23日発行 第3号

3年修学旅行、2泊3日東北方面へ

～スローガン「一期一会」を胸に、貴重な体験の連続～

5月12日(月)～14日(水)の日程で、3年生が修学旅行に行ってきました。3日間とも天候に恵まれ、素晴らしい修学旅行となりました。8時過ぎに鷺別を出発し、特急と新幹線を使い継ぎ、昼過ぎには岩手県盛岡市に到着。到着後すぐに、班ごとに盛岡市内自主研修に取り組みました。

2日目は、まず平泉の中尊寺へ。金色堂をはじめとする藤原氏三代の栄枯盛衰の歴史や、北海道では見られない竹林に感動する様子が見られました。次に訪れた猊鼻溪では、ゆったりと流れる砂鉄川で舟下りを楽しみました。午後には秋田県へ移動し、鹿角市でできたんぼづくりを体験。生徒それぞれが、棒につぶしたお米を丁寧に巻き付け、甘味噌をつけて焼き上げ、各自の完成品をおいしくいただきました。

3日目は、小坂康楽館へ。明治時代から続く歴史ある芝居小屋で、国の重要文化財にも指定されている建物です。とても楽しい芝居や舞踊ショーを堪能し、会場は大盛況でした。鷺別中学校3年生の盛り上げも素晴らしく、役者の皆様も予定時間を超えてサービスしてくださったようです。大変楽しく、貴重な経験となりました。

3日間を通して、交通機関における迅速な移動、集合時間や約束事の厳守など、団体行動における基本が徹底されており、大変立派な修学旅行となりました。学校を離れ、北海道では経験できない東北の歴史と文化に触れたこの貴重な経験を、このあとの中学校生活にぜひ生かしてもらいたいと願っております。



令和7年度 学校経営方針

重点1 生徒の成長が実感できる資質・能力の向上

確かな学力

本校では、全国学力・学習状況調査や標準学力調査の結果を通して、同一集団における全国比+3.0Pを数値目標として取組を進めていきます。主な具体的方策は次のとおりです。

- 本校の課題(思考力・判断力・表現力・記述問題)を踏まえた自立した学習者を育む授業改善
- 本校の研究仮説に基づく授業研究と学校公開(研究3年目)の実施
- 生徒の資質・能力の向上(目的)のためのICTの効果的な活用(手段)
- 公立学力検査問題作成の基本方針を踏まえた授業・テストの改善
- 生徒一人一人の教育的ニーズやその変化を的確に把握した指導

生徒総会 5.21

全校生徒で令和7年度の生徒会活動計画を確認しました。各専門委員会からの提案に対し、活発な質疑応答が行われ、最終的にすべての計画が承認されました。今後は、各委員会が計画を実行に移し、生徒主体による活動が本格的に始まります。



議案書はタブレットで



第1回目 PTA 運営委員会 5.22

委員意向調査をもとに今年度のPTA委員が決められました。皆様の御協力、誠にありがとうございます。

【PTA役員一覧】

会長	
副会長	
監査	
参与	毛利憲二(校長)
事務局	小林孝信(教頭)

【PTA委員一覧】

研修 厚生部	
広報部	
各学年 委員会	1 学年委員会 2 学年委員会 3 学年委員会

(敬称は省略させていただいております)

保護者の方へのお願い【自転車ヘルメットの着用について】

自転車の安全利用のため、運転中の携帯電話使用禁止を含む道路交通法が改正されています。また、ヘルメット着用は努力義務となっています。ご家庭では、お子様の自転車利用時の安全確保のため、ヘルメットの着用と保険への加入をご検討くださいますようお願いいたします。

修学旅行 5.12-14



修学旅行、お疲れ様でした。「一期一会」～一生に一度の思い出～を合い言葉に、実り多き旅となったことと思います。出発前の事前集会では、生徒一人ひとりが修学旅行の意義を理解し、決まりを守り、互いを尊重して行動することを改めて確認しました。2泊3日の旅行を終え、14日(水)の鷺別駅到着時は一人ひとりの生徒たちの表情から安堵の様子が見られました。ご家庭の温かい迎えに、心身共にリラックスできたことと思います。

SC特別授業(道徳)【1年生】 5.19



特別授業の様子

本校スクールカウンセラーの先生による特別授業「中学生のためのコミュニケーション上達への道」が行われました。生徒たちはより良い人間関係を築き、悩みを抱え込まずにSOSを出す方法を真剣な表情で学びました。

今後のスクールカウンセラー道徳の予定
6月9日(月)2年生 7月14日(月)3年生で
それぞれ特別授業を予定しています。

1, 2年生保護者懇談 5.12-16

～新生活スタートして1カ月～

家庭と学校生活の様子を情報交換する機会になりました。保護者の方から見て気になる様子なども聞くことができました。今後も気になることがありましたら遠慮なく担任までご相談ください。また、月に数回スクールカウンセラーが来校します。生徒・保護者ともに相談することができます。気軽に担任・教頭までご連絡ください。また、下記にも紹介のため掲載しましたが、「子ども相談支援センター」などの電話相談窓口もあります。(保護者の方の利用も可能です)一人で抱え込まず相談しやすい先をご利用ください。

お悩みの時・相談窓口があります

～相談したいけど、相談しづらい、そんな時～

- 登別市の専門相談員が応じます。 85-0085
メールアドレス: tsunagu@city.noboribetsu.lg.jp
- 子ども相談支援センター 0120-3882-56
- 24時間子供SOSダイヤル(毎日24時間対応)
0120-0-78310
- 北海道いのちの電話 011-231-4343
- こころの電話相談 北海道立精神保健福祉センター
平日 9:00-21:00 土日 10:00-16:00
0570-064-556